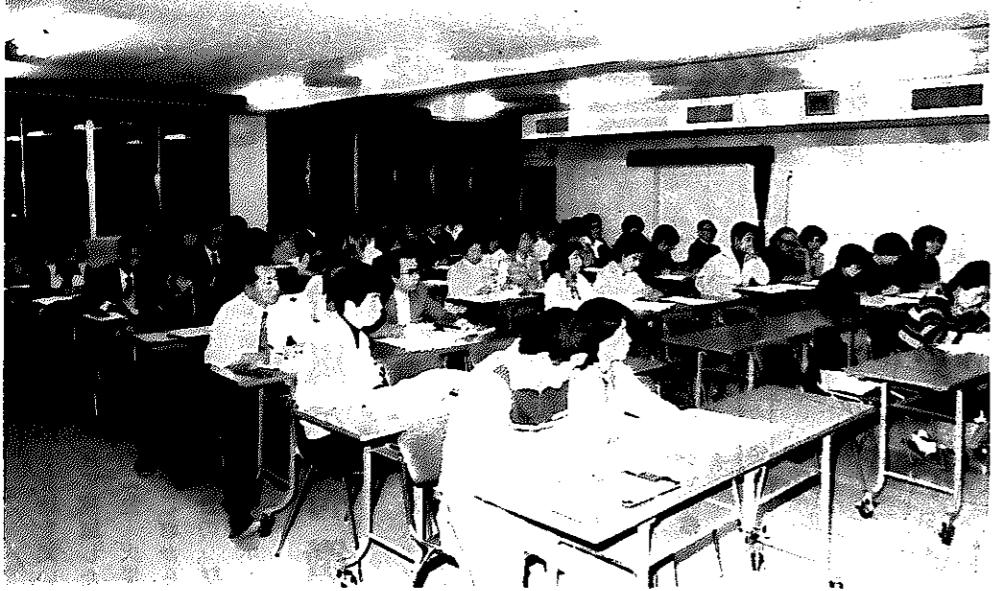


“生活”をテーマに市民大学講座を開講



[日 程]		期 日	科 目	講 師
11月10日(木)	10月27日(木)			
人間と酒	これからのお通話システム	10月13日(木)	社会の動きと食生活	
日本海と地震	法律問題	10月20日(木)	身近な法律問題	
9月22日(木)		9月16日(金)		

あなたは参加したことありますか。この事業は、市民の皆さんから、幅広い教養を身につけていたところ、毎年、中央公民館が開催しているものです。

四年目を迎えた今年は、メインテーマを“生活”とし、身近な法律問題や将来の通信システムなどを学んでいただきます。

秋の夜長のひととき、あなたも気軽に参加してみてはいかがでし

あなたも「ものしお博士」に・・・

生活を楽しくするうえで、きっとお役に立ちます

市立図書館受入図書

これからどうなるー日本・世界・21世紀ー (岩波書店編集部) 心豊かにする1日1訓 (鈴木健二) 私にとって神とは (遠藤周作) 遠いうた (徳川元子) 裏ばなし織田信長 (桑田忠親) 日本の風景 (環境庁自然保護局) 実録角栄がゆく (小林吉弥) 東京裁判ー上・下巻ー (朝日新聞東京裁判記者団) 子どもがオートバイを欲しがるとき (伊藤邦夫) 先生、涙をください (保坂展人) 学校がおもしろい (福田みずほ) 暮らしのヒント (池田和之) プルメリアの伝説 (中岡京平) 幽霊愛好会 (赤川次郎) 好き! 英語優等生 (早見 優) 親不孝旅日記 (北 杜夫) 純粹な生活 (岡松和夫) 眠りなき夜 (北方謙三) 日当たりの椅子 (佐藤愛子) シークがきた (椎名 誠) 花の肖像 (串田孫一) ブラハの花嫁 (高柳芳夫) 泉のある家 (畠山 博) ほか多数

白根署管内交通事故 (7月末現在)

人身事故件数..... 83件
死 者..... 2人 負傷者..... 93人



あなたの作品をお寄せください

2月に第3号を発行します

文化とうるおいのある市民生活をめざし、市民の創作意欲と文芸活動を高めようと『文芸しろね』

第三号を発行します。

『文芸しろね』は、市民が作る文芸誌です。みなさん、気軽に多く応募ください。

□発行日 五十九年二月上旬

□募集作品 随筆、コント、小説、詩(以上各一首)、俳句、川柳(以上各一人五首)、一人二部門以内

□応募資格 高校生以上の白根市民と

</